



ウメモドキ [梅擬]

5本の樹

落葉 / 低木 / 木本植物 / 在来種



科名 モチノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い、雌雄異株

雌雄異株で雌株には小粒の赤い実がたくさんつき、落葉後も残るためよく目立つ。秋の庭を彩る1株となり、野鳥が訪れる。葉がウメに似るためウメモドキ(梅擬)と呼ばれる。'もどき'は、似て非なるもののこと。湿地の樹林内に生育するが、通風と排水の良い場所を好む。



Memo

赤い実は、野鳥に食べられると発芽しやすくなる。野鳥は移動して排泄するので種子拡散にも貢献。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期					■	■						
果	実											■	■
黄	葉										■	■	
施	肥	■	■	■						■			
剪	定	■	■	■				★★					■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境			
日当り	陽	○	陰
土壌	乾	○	湿
寒さ	強	○	弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
						○	○

ポイント

多少の日陰には耐えるが、西日など強い日差しは避けるとよい。湿気のある肥沃な土壌を好む特性を理解すると管理しやすい。根元からひこばえが伸びたら切除する。

剪定

小枝をよく出し剪定に耐えるが、生長が遅いので強剪定は避け樹形を維持したい。また、雌株が赤い実をつけている時期を外したい。徒長枝を切り戻す程度で樹形が整う。

病虫害

病虫害は少ないが、生長が遅いため、周りの樹が繁茂し風通しが悪くなるなどするとカイガラムシなど発生しやすくなる。

呼べる鳥



[カケス](#)・[イカル](#)・シロハラ・[メジロ](#)
[ルリビタキ](#)・[ジョウビタキ](#)

[アカハラ](#)・[キジバト](#)・[ツグミ](#)